

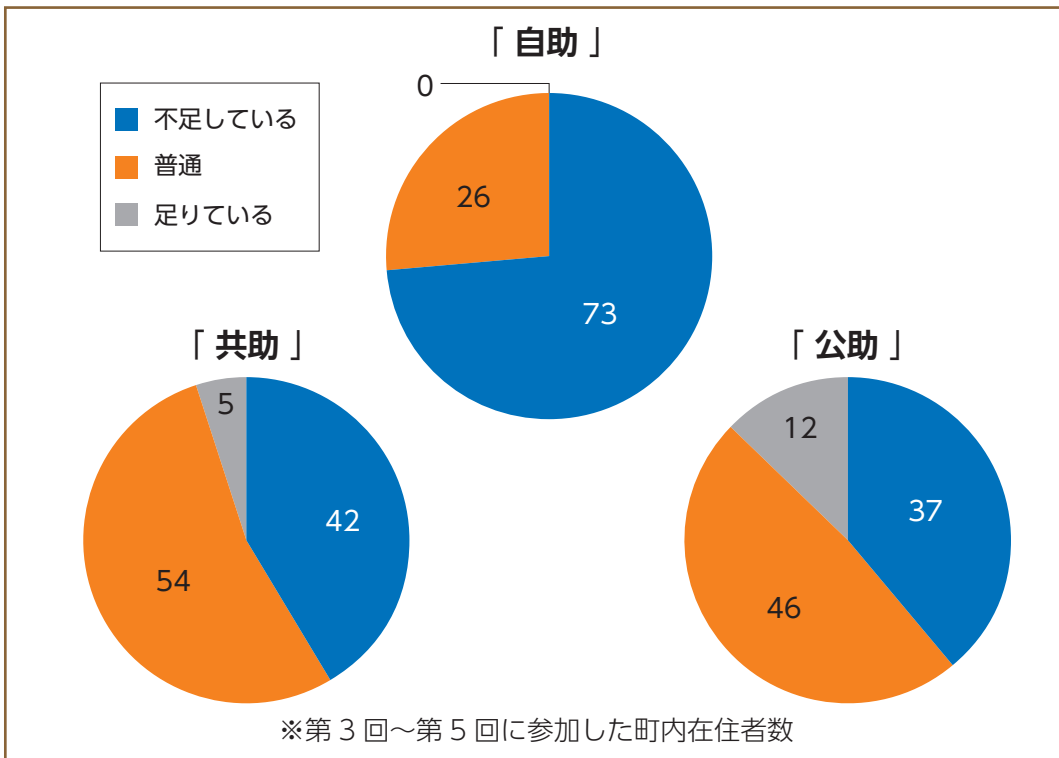
MIRAI

づくり講演会

一人一人が作る新しい未来へ

昨年12月より全6回に渡って錦江町MIRAIづくり講演会を行い、各界で活躍する方をお招きし、さまざまな障壁に打ち勝つて、『未来』を切り拓いたご経験などを話していただきました。町内、町外問わず毎回100人近い方が参加し、熱心にお話を聞いていました。

もし何も手を打たなければ、現在、人口が約8,000人ですが20年後には5,430人になると予想されています。総合戦略では、このような未来を回避するため老若男女すべての方に、町の『危機』を自分事として捉えていただき実践をしていただくことを目標としています。そこで今回の講演会は多くの方に町の未来について考える機会を持っていたいただくため開催しました。講演会終了後にはアンケートにもご協力をいただきました。



Q.「全国の先進地域では、『自助』（町民が自ら活動すること）・『共助』（町民がお互いに助け合うこと）・『公助』（公の機関が支援すること）がバランスよく町内各地で行われていますが、錦江町の現状はどう感じますか？」

という質問で、とくに「自助」の部分で不足していると感じている人が半数を超える回答でした。また感想の部分にもあるように、「何かしたいと思うが何をしたらよいのかわからない」というのが現状なのだと考えられます。このように何とかしなければという危機感を持っている人が多くいることがわかりました。

第3回講演会

「第一次産業を活用した地域活性化の取組み」

講演者：

鹿屋市副市長

福井 逸人様

鹿屋農林水産PR員

半田 あかり様

鹿屋市での地域活性化の取組をお話していただきました。鹿屋市の一次産業PRには3つのポイントがあり、一つ目は多くの人を巻き込む、二つ目はとにかく楽しく、三つ目は無いものではなく、あるものを活かすことが大切だというお話でした。

